

委員会のうごき

総務文教常任委員会

委員付託された議案については、平成26年度八潮市一般会計補正予算(第2号)の分割付託1議案、その他3議案のあわせて4議案の審査を行いました。

八潮市税条例等の一部を改正する条例については、意見として「軽自動車税の引き上げが行われます。安倍首相の経済対策に盛り込まれ、税制改正が行われたのですが、自動車購入時の課税が、消費税と取得税で二重になっているとして、消費税率を引き上げにともない取得税を置き下げ、これにともない代替え財源として、軽自動車の税率引き上げが行われました。軽自動車の販売台数が増えていると言われていますが、経費を削ろうと軽自動車に乗り換えるなどしている庶民の努力の結果といえます。消費税引き上げの上に、自動車取得税の減収の見返りとして軽自動車税を増税することは二重の「弱い者いじめ」です。よって反対します」との発言がありました。

議案の審査結果については、4議案すべて可決すべきものと決しました。

また、所管事項の調査のため、現地視察を行いました。
○東部給食センター(写真参照)
○八潮市立八條図書館
(行政視察)

先進地の事例を調査研究するため、次の日程で行政視察を行いました。

○5月14日・福岡県春日市
「教育委員会改革について」
○5月15日・佐賀県武雄市
「図書館の民間委託について」



建設水道常任委員会

委員付託された議案については、八潮市火災予防条例の一部を改正する条例について他条例1議案と物品購入契約の締結についての1議案のあわせて3議案の審査を行いました。

物品購入契約の締結では、「消防自動車の耐用年数はどのくらいか、また、その基準はあるのか」の質疑に対し「ポンプ車は15年、はしご車等特殊車両は20年でそれぞれ八潮市更新基準に基づいて定めたものである」との答弁がありました。

議案の審査結果については、3議案すべて可決すべきものと決しました。

(行政視察)
先進地の事例を調査研究するため、次の日程で行政視察を行いました。

○5月12日・置賜広域行政事務組合消防本部(山形県米沢市)
「広域行政について」

○5月13日・山形県山形市
「浄化センターにおける有機資源の有効活用について」



福祉環境常任委員会

委員付託された議案については、平成26年度八潮市一般会計補正予算(第2号)の分割付託1議案、その他2議案のあわせて3議案の審査を行いました。

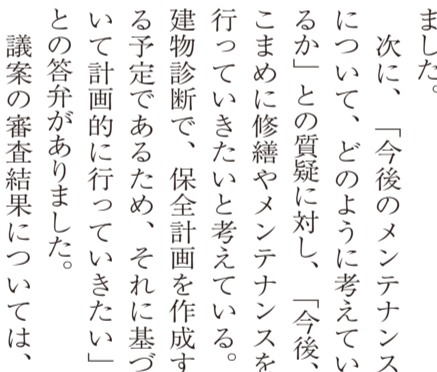
平成26年度八潮市一般会計補正予算(第2号)の市民文化会館費関係では、「公共施設の耐用年数として、どれくらいを考えているのか」の質疑に対し、「一般的に、鉄筋コンクリートの場合は、50年以上である。また、法令で定めているものもある。耐用年数については、構造的なもの他に機能的な部分などにより違いはあるが、一般の鉄筋コンクリートなら、適正に管理をしていけば50年以上は耐用できるのではないかと思う」との答弁がありました。

次に、「非破壊検査で、どの程度の診断ができるのか」との質疑に対し、「非破壊検査は、建物はそのままで、専門家による目視や打診等に基づいて、建物全体の劣化の程度を診断できるものである」との答弁がありました。

次に、「今後のメンテナンスについて、どのように考えているか」との質疑に対し、「今後、こまめに修繕やメンテナンスを行っていきたくと考えている。建物診断で、保全計画を作成する予定であるため、それに基づいて計画的に行っていきたく」との答弁がありました。

議案の審査結果については、3議案すべて可決すべきものと決しました。

議案の審査結果については、3議案すべて可決すべきものと決しました。



議会運営委員会

○5月8日・岐阜県岐阜市
「スマートウェルネスぎふについて」
○5月9日・岐阜県美濃加茂市
「クリーンパートナー制度について」

○4月24日・新潟県柏崎市
「議会改革について」
○4月25日・新潟県新潟市
「議会改革について」

陳情

地球社会建設決議に関する陳情書
陳情者住所 横浜市中区本郷町3-287
陳情者 荒木 實

地方自治体における政党機関紙「しんぶん赤旗」の勧誘・配布・販売に関する2件の陳情書
陳情者 行橋市議会議員 小坪 慎也

議案

議案第50号 八潮市固定資産評価員の選任について
地方税法第404条第2項の規定により、瀧沢昭仁氏(たきざわ あきひと、足立区佐野一丁目23番2号)の選任について同意しました。

編集後記

議会報編集委員会から

8211位(1444議会中)、622位(813市区議会中)。
前者は早稲田大学マニフェスト研究所が毎年実施している昨年の「議会改革度調査」の八潮市議会の順位。後者は日本経済新聞社産業地域研究所が今年5月に実施した第3回議会改革度調査の八潮市議会の順位です。

一見、市民とは直接関係ないような「議会改革」ですが、日本で最初の「議会基本条例」を制定した北海道栗山町議会の中尾修氏は「現在の地方議会の一番の問題は、議員を含めて行政、住民の誰もが二元代表制を正しく理解していないこと」で、「議会改革は、この二元代表制の機能を高めるために行うもの」としています。

現在、各会派で改革項目をとりまとめ、秋以降に議論を開始する予定です。

今や、市民参画は議会も当たり前。議会改革に対する皆様のきいたんのないご意見をお寄せいただければと思います。

(矢澤江美子)

議会の詳細は「ホームページ」でご覧になれます。

議案の審議状況や市政に関する一般質問等の詳しい内容については、ホームページをご覧ください。

また、「議長の交際費」を掲載しておりますので、ご覧ください。

★ホームページアドレス <http://www.city.yashio.lg.jp/gikai/>